

2023年度

2023年 4月 1日から
2024年 3月 31日まで

損益計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額
経常収益	153,592
保険引受収益	60,526
正味収入保険料	59,168
為替差益	1,358
保険代位等収益	23,552
資産運用収益	69,497
利息及び配当金収入	23,932
為替差益	45,565
その他経常収益	17
経常費用	154,592
保険引受費用	143,813
正味支払保険金	27,480
諸手数料	△ 124
支払備金繰入額	80,708
責任準備金繰入額	35,749
未経過保険料繰入額	19,052
異常危険準備金繰入額	16,697
保険代位等費用	2,314
営業費及び一般管理費	8,465
その他経常費用	0
その他の経常費用	0
経常損失	△ 1,000
特別利益	1,000
政府交付金収入	1,000
税引前当期純利益	-
法人税及び住民税	43
法人税等調整額	△ 38
法人税等合計	5
当期純損失	△ 5

(注)

1. (1) 正味収入保険料の内訳は次のとおりであります。

収入保険料	60,005 百万円
支払再保険料	△836 百万円
計	59,168 百万円

(2) 正味支払保険金の内訳は次のとおりであります。

支払保険金	27,480 百万円
回収再保険金	－百万円
計	27,480 百万円

(注) 支払保険金は支払額 27,918 百万円から、回収額 438 百万円を控除しております。

(3) 諸手数料の内訳は次のとおりであります。

支払諸手数料	2 百万円
出再保険手数料	△ 126 百万円
計	△ 124 百万円

(4) 支払備金繰入額 (△は支払備金戻入額) の内訳は次のとおりであります。

支払備金繰入額 (出再支払備金控除前)	80,708 百万円
出再支払備金繰入額 (控除)	－百万円
差引	80,708 百万円

(5) 責任準備金繰入額 (△は責任準備金戻入額) の内訳は次のとおりであります。

未経過保険料繰入額 (出再責任準備金控除前)	18,044 百万円
同上にかかる出再責任準備金繰入額 (控除)	△ 1,008 百万円
差引 (イ)	19,052 百万円
その他の責任準備金繰入額 (ロ)	16,697 百万円
計 (イ+ロ)	35,749 百万円

(6) 利息及び配当収入の内訳は次のとおりであります。

預貯金利息	16,894 百万円
有価証券利息・配当金	7,038 百万円
その他利息・配当金	－百万円
計	23,932 百万円

(7) 保険代位等収益及び保険代位等費用の内訳は次のとおりであります。

(保険代位等収益)

非常事故代位債権回収益	10,150 百万円
非常事故代位債権利息収入	1,727 百万円
信用事故代位債権回収益	27 百万円
信用事故代位債権利息収入	17 百万円
譲受債権回収益	93 百万円
受取回収金	2,719 百万円
受取海外受再回収金	8,674 百万円
その他保険代位債権等収益	一百万円
為替差益 (保険代位等収益)	145 百万円
計	23,552 百万円

(保険代位等費用)

貸倒損失 (信用)	365 百万円
債権回収費用 (元受)	39 百万円
回収費用 (受再)	1,911 百万円
未収利息償却損	一百万円
計	2,314 百万円

2. 関連当事者との取引は次のとおりであります。

(単位：百万円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (注2)	科目	期末残高
主要株主	財務省	被所有 直接 100%	貿易保険行政	政府交付金収入 (注1)	1,000	—	—

取引条件及び取引条件の決定方法等

(注1) 重債務貧困国等に対する債務削減により生ずる、貿易保険事業に対する影響額の一部として交付を受けているものであります。

(注2) 取引金額には消費税等を含めておりません。

3. 特別利益に計上している政府交付金収入は、重債務貧困国等に対する債務削減により生ずる、貿易保険事業に対する影響額の一部について政府より交付を受けているものであります。

4. 1株当たり当期純損失金額は△0円36銭であります。

算定上の基礎である当期純損失金額は△5百万円であり、その全額が普通株式に係るものであります。

また、普通株式の期中平均株式数は15,000千株であります。

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

5. 金額は記載単位未満を四捨五入にて表示しております。